

若者に選ばれる高知県を目指す宣言

- I 「全ての人希望に応じて、家庭でも仕事でも活躍できる」社会を構築することで、『誰もが性別にかかわらず輝き続けることができる高知県（仮称）』の実現を目指します。
- II 若者の人口流出には、性別による固定的な役割分担意識が影響しているとも言われています。県民の一人ひとりがその個性と能力を発揮できる、暮らし続けたい高知県をつくるためには、社会全体の意識を変容させていく必要があります。
- III 高知県少子化対策推進県民会議は、誰もが安心して暮らし、家庭と仕事の調和を図りながら活躍できる高知県を目指し、次世代へ向けて自ら行動し、また協働して取り組みます。
- i 男性の家事・育児参画の促進、男性の育児休業取得の促進
 - ii あらゆる場面での性別による固定的な役割分担意識の解消

令和5年9月4日

高知県少子化対策推進県民会議

高知県民生委員児童委員協議会連合会、高知県社会福祉協議会、高知県医師会、高知県歯科医師会、高知県看護協会、高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会、高知県高等学校協会、高知県小中学校長会、高知県保育所経営管理協議会、高知県保育士会、高知県国公立幼稚園・こども園会、高知県私立幼稚園連合会、高知県青年団協議会、高知青年会議所、高知県連合婦人会、NPO高知市民会議、高知県商工会議所連合会、高知県商工会連合会、高知県中小企業団地中央会、高知県経営者協会、日本労働組合総連合会高知県連合会、高知県農業協同組合中央会、高知県森林組合連合会、高知県漁業協同組合連合会、高知県老人クラブ連合会、高知市老人クラブ連合会、株式会社高知放送、株式会社テレビ高知、高知さんさんテレビ株式会社、日本放送協会高知放送局、株式会社高知新聞社、高知県市長会、高知県町村会